プロジェクト概要書

プロジェクト立ち上げにあたっての要件定義、スコープ、スケジュール、体制等 by @wackey

このプロジェクトを始めたきっかけ

これまで2年半以上のWeb APIプログラミングの経験や勉強会を開催してきました。また、勉強会に参加されている方からも同様の意見を伺っていたのですが、Web APIを使ってサイトやアプリを作る時に不満を抱えていました

特にWeb APIの仕様変更により既存サイトのスクリプトの書き換えが必要でした。今年何度か経験されていると思います。また、APIごとに異なる仕様・パラメータから、使い始めるときもそれぞれ学習してからでないと開発出来ない上、ミスも多発し、長くなったリクエストURLで脱落された方も少なくありません

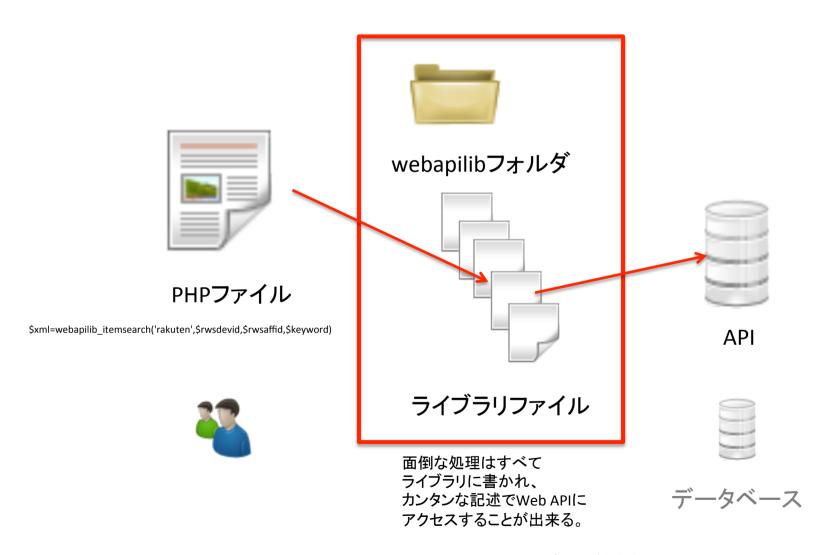
以上の理由から、これらを吸収するようなライブラリを作り、 Web APIに対しての学習コストも開発、運用コストも下げていけるような環境を整えていきます

カジュアルWeb APIプログラミングとは

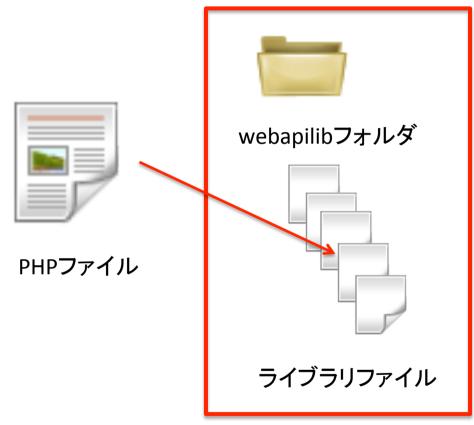
今までよりカンタンにWeb APIを利用出来る方法。 またそのための同名のライブラリのことを指す



ライブラリを利用することによりプログラミングの短縮化



ライブラリを利用することにより運用コストも削減



ライブラリのメンテナンスはこのプロジェクトで行い、仮にどこかのAPIでリクエストURL変更、バージョン番号変更など仕様変更が発生してもこのwebapilibフォルダを最新版に差し替えるだけで対応できる。PHPファイルは更新しなくても良い。

ライブラリを利用することにより学習コスト削減

例)商品検索の呼び出し 例えば、楽天で商品検索していたものをリンクシェアに切り替 えるとすると、下記のようになります(下記はイメージ)。

\$xml=webapilib_itemsearch('rakuten',\$rwsdevid,\$rwsaffid,\$keyword)

\$xml=webapilib_itemsearch('ls',\$lstoken,\$lssiteid,\$keyword)

同じ「webapilib_itemsearch」というインタフェースを使って、引数を切り替えるだけで、異なるWeb APIの検索インタフェースが出来るように設計します。実際には上記以外にソート順など多岐にわたるオプション設定が出来るようにします。

対象Web API(スコープ)

- 世の中に存在する、また日本でもよく使われるWeb APIはなるべく多く使えるようにする
- 勉強会で当初中心テーマだったアフィリエイト だけでなくコンテンツ系、認証系等取り扱える ようにする。facebookやtwitter等も含む。

対象言語、バージョン等

- PHP5.2以上(json_decode対応要件)
 XAMPP等curl拡張を有効にする
- JavaScript
- 上記以外の言語に関してはその言語に明る いプロジェクト参加者が加われば採用する
- jQueryと各種プラグインとの連携
- ブラウザはIE8以上等最近のブラウザ中心と する(IE6は見ない)

プロジェクトの体制(募集中)

- ・メインプログラマー(私を含めたガリガリと書く人)
 - 一言語はPHP,JavaScript,HTML,CSS
- ・採用API(使いたいAPI)リストアップ、ドキュメント整理
- ・ユーザーインタフェース(画面描画)設計(デフォルトテンプレート)
- ・テスター
- •セキュリティアドバイザー

スケジュール

- 11/19~20モックアップ制作、検証、開発方針 決定
- 11/21(月)ドキュメント整備、要件定義
- 11/22(火)開発(コンテンツ系)
- 11/23(祝)開発(アフィリエイト系)
- 11/24(木)ドキュメント整備、ライブラリを使用 したサイトのモックアップ作成
- 11/26(土) 先行リリースセミナー